

明星同窓会会報

〈第34号〉

2026年7月



得票数第3位作品
作者：女21星会 有馬圭子



公募ロゴ得票数第1位作品

作者：男54星会 宮田隆司



得票数第2位作品
作者：目澤葉弥（保護者）



評議員会集合写真（6月6日：詳細はホームページに）



記念ロゴ表彰式
左より：有馬さん・岩崎会長・宮田さん

目次

『つなぐ』実践記（一）..... 2

明星同窓会会長 岩崎良子

記念ロゴ決定のお知らせ..... 3

親睦ゴルフ大会開催のご案内

会報ウェブ化に関するご報告

いかに祝う、同窓会設立100周年..... 4～6

同窓会設立100周年記念事業の概要

特別委員会委員長 木住野暢大

第一回明星同窓会ホームカミングデー

宮田隆司

同窓会設立100周年に向けた取り組み

山下耕平

『再会』中村雅臣先生..... 7～8

支部会だより..... 9

美術部同窓会『星創会』発足のご報告

浅井真美

明星バスケットボール部OB会加盟のご報告

青木正道

至誠会100周年記念胸贈呈式 実施報告

林 貴雄

昴一星の集まり..... 10～13

共16星会 20歳の集い・小64星会

共11星会 女12星会・女16星会3組

女25星会・女23星会・女27星会 還暦

の会・小34星会・小39星会

編集後記

小学校・幼稚園 中学・高等学校より..... 14

小学校校長・幼稚園園長 細水保宏先生

中学校・高等学校校長 井上一紀先生

「同窓会助成会費・同窓会設立100周年

募金協力者」ご芳名..... 15

募金等ご協力をお願い・入試概要..... 16

「つなぐ」実践記(二)

明星同窓会会長 岩崎 良子

一年を振り返り、実践したつながりを述べてみたい。

小学校二十歳の会とふたつの支部会発足

このところ恒例となった中学高校卒業生の二十歳の会に加え、今年は小学校卒業生の二十歳の会が実現した。1月17日、会場の小学校体育館には七割近くの卒業生、担任であった先生方が集い、同窓会からは私と野口副会長が出席し、祝辞の後、お祝いをお渡しした。明星中学校進学者と外部中学校進学者がともに二十歳を祝い、担任の先生方の披露された小学校時代の逸話に笑いの絶えない集いとなった。明星で得た「つながり」を大切にしたいとの出席者のコメントが印象に残った。

一方、昨年度は二つの支部会が発足した。一つはバスケットボール部OB会で昨年8月にキャンパス内カフェテリアで発足式が行われた。同窓会からは私と山下同窓会活性化委員会委員長が出席し、祝辞の後、お祝いをお渡しした。今後の活動に期待したい。もう一つ発足が承認されたのが文化部初の支部会、美術部OBORG支部会(星創会)である。一年以上の準備期間を経ての発足で、何度も同窓会事務局を訪れ、美術部員の卒業生を追跡し比較的若い世代の会員に声掛けができたようだ。発足式は年内に行われる予定で、運動

部支部会とは異なる活動が展開されそうで楽しみにしている。

ボストン研修旅行報告会

同窓会では例年の奨学金・留学奨学金に加え、些少ではあったが一年おきに行われるボストン研修旅行に支援金を給付した。短期ではあるがホームステイをしながらハーバード大学・MITの学生との触れ合い、現地における文化体験を組み込んだ研修旅行で、学校側が開催した報告会では研修旅行の参加者・同行教職員・保護者が一堂に会し、現地での画像を映し出し、一人一人の体験談が披露された。習慣や文化の差異がもたらした一言一言に研修旅行から得た貴重な体験が今後の生徒たちの学校生活や未来に向けての糧となったのが肌で感じられる報告会であった。同窓会の求める「つながり」は同窓生だけでなく、現役の生徒たち、保護者の方々、教職員へと広がっているものであるのを実感した。



ボストン・リーダーシップ・プログラム参加の生徒たち(ハーバード大にて)

亀山みさを先生を偲ぶ

今年3月の卒業式では会報・再会に原稿をお寄せくださった亀山みさを先生からいただいたジンジャーリリーの球根とぬば玉の種の話をした。理科の教員であった先生の庭には珍しい植物がたくさんあり、その中から先生が選んでくださったのだが、ジンジャーリリーは数年の間に8株ほどに増え、毎年秋に芳香の漂う愛らしい花を咲かせてくれるようになった。その花を見るにつけ、先生は教員であった間だけでなく、卒業後何十年も経った私の心に種をまき、思いを育ててくださっていることを今更のように知った。

亀山みさを先生は昨年2月に他界なさった。自分の年齢を思えば、お世話になった先生方がご存命の方々も九十代とされているわけでお別れは自然の摂理であるがいただいた「つながり」はいつまでも大切にしたい。(写真は亀山みさを先生を偲んで描いたジンジャーリリーの油彩画。)



★記念ロゴ決定のお知らせ

同窓会では昨年度、会報・ホームページなどを通じ、同窓会設立100周年の記念事業として記念ロゴの公募を行い、卒業生・在校生・保護者など、幅広い世代の方々の力作が寄せられました。皆様のご協力にこの場を借り、心より御礼を申し上げます。

一次審査を通過した作品についてホームページで投票をお願いした結果、表紙に紹介した懐かしい明星の校章を入れた作品が最多の得票で記念ロゴと決まり、次点2作が入賞作品となり、本年6月の評議員会で行われた表彰式にて作品の披露と賞金の授与が行われました（授賞式の写真参照）。

記念ロゴと決まった作品は100周年記念ロゴとしてだけでなく、会報や封筒など同窓会関連の印刷物・イベント関連の制作物などに幅広く、末永く使ってまいります。近い将来、皆様がこのロゴだけで明星同窓会とおわかりいただけるよう努めますのでお見知りおきくださいようお願いいたします。

なお、公募の段階でお断りしておりますが、受賞作品の著作権は明星同窓会が有し、制作物に使用する段階で変更を加える可能性があります。例えば、受賞作品には100周年を表す表記がありませんので、作品の一部に100周年とわかるような文字の挿入を検討しております。あくまでデザインの主眼を妨げることのない修正を心掛けますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

第3回 明星同窓会 親睦ゴルフ大会開催のご案内

第3回 明星同窓会親睦ゴルフ大会開催のご案内

開催日 2026.11.19 木曜日

主催：明星同窓会 活性化委員会
問い合わせ先：活性化委員会 山下耕平
090-1888-3313
メール meisei.alumni.golf@gmail.com

場所 八王子カントリークラブ

先着 56名 (14組)

ご参加お待ちしております!!



会報ウェブ化に関するご報告

昨年度の会報にてお知らせいたしましたとおり、同窓会では将来にわたり安定した運営を続けるため、会報のウェブ化を段階的に進めております。本年度は、会報内容の一部を同窓会ホームページへ移行する取り組みを開始いたしました。今年度ホームページへ移行したのは次の3項目です。

- ◎ 同窓会評議員会報告
- ◎ 令和7年度決算報告／令和8年度収支予算
- ◎ 同窓会だより

これらの内容は、下記よりホームページ上でご覧いただけます。



昨年度ウェブ化に向けたご意向を伺うために返信用はがきを同封し、その結果概ね50名の皆様よりご回答いただきました。内訳は、紙媒体での会報送付を希望される方が300名、会報発行時のメール通知を希望される方が200名でした。ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。なお、昨年度同封のはがきによるご回答は現在も受け付けております。

同窓会活動を将来へとつないでいくための取り組みとして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
(会報編集委員一同)

いかに祝う、同窓会設立100周年

同窓会設立100周年記念事業の概要

特別委員会委員長 木住野 暢大

特別委員会を立ち上げて2年が経過した。3年後の設立100周年を見据え、現在までに委員会がまとめた記念事業を紹介したい。

(一) 同窓会史の発行

何年か前に、明星同窓会は児玉九十先生のお声かけで誕生し、初代会長は児玉九十先生であったこと、当時の先生方の多大なご協力を得て同窓会としての組織ができあがったことをお伝えしたが、それから100年の歳月を経て、これまでまとめられることのなかった同窓会の歴史を刊行する。同窓会の歴史を10年ごとに区切り、各10年を文と画像で編集し、さらに各委員会・同窓会支部会の活動の詳細、クラス会や同窓会などの集まりの記録、過去の役員一覧、設立記念寄付金協力者氏名、索引などを加えたページ構成が決まっている。編集の一番の苦労は資料探しで、まずは同窓会所有の記録を探し出し、資料のない年代については旧教員・卒業生に資料の提供をお願いし、さらには当時の体験教育・学校発行の新聞などに頼り、どうやら100年の歩みを辿ることができる段階を迎えた。

出版物の体裁、配布方法については今後の委員会で検討し、できるだけ多くの卒業生に配布できるようより良い方法を模索する。

(二) プレイベントから100周年を祝う会へ

昨年は明星祭の場をお借りして100周年記念プレイベントと銘打ち卒業生である落語家・三遊亭遊子独演会開催、手話通訳の紹介など卒業生の活躍を紹介した。今年と同窓会の長年の念願であった第一回ホームカミングデイの実施と、来年真打昇進のなかった第二回三遊亭遊子独演会の開催が計画され、本年9月20日を目指し準備がなされている。

ホームカミングデイの詳細については次ページをご覧ください。今年から会報がウェブ化されたため、ホームページ・フェイスブック・インスタグラムを通じホームカミングデイについてお知らせするほか、50歳、60歳などの年齢の節目を迎える同窓生には開催を文書でお知らせする予定である。

明星祭は本来生徒中心の発表や展示の行われる場であり、ホームカミングデイはキャンパス案内、プレイベントへの参加が中心となり、懇親会は設定できないが、クラス別に別の会場での懇親会を設定するなど会員の皆様のご協力をお願いしたい。

100周年を祝う会をどのような形で行うか未定ではあるが、毎年のホームカミングデイやプレイベントの実施を通じ、少しでも多くの会員の皆様の明星への帰郷を図ることで、今の同窓会の器にふさわしいお祝いの会を開催できたらと特別委員会一同、心より願っている。



三遊亭遊子独演会



明星祭入り口と校舎

第1回明星同窓会ホームカミングデイ

～明星祭でつながる母校との再会～

☆開催趣旨☆

明星祭（文化祭）に合わせ、卒業生が母校へ集う初の「ホームカミングデイ」を開催する。卒業生同士の再会や交流の機会を創出するとともに、在校生・保護者・教職員との世代を超えた交流を促進し、同窓会活動への理解と参加を深めることを目的とする。また、明星学苑卒業生の落語家・三遊亭遊子による特別落語会を実施し、ホームカミングデイの象徴的企画かつ同窓会設立100周年へのイベントとして位置付ける。三遊亭遊子は現在落語芸術協会所属、令和9年春より真打に昇進、五代目三遊亭圓左（えんさ）を襲名する。

☆開催概要☆

日時：2026年9月20日（日） 10：00～15：00

会場：（受付）明星学苑府中校 児玉九十記念講堂ロビー

主催：明星同窓会

協力：学校法人明星学苑・明星祭実行委員会

☆実施内容☆

- ①ホームカミングデイ受付：来場者受付・案内・記念品配布
- ②特別企画「明星寄席」
出演：三遊亭遊子 他
会場：児玉九十記念講堂
開演：11時45分より（プログラム：落語・特別トーク・記念撮影）
- ③府中校学校案内キャンパスツアー開催
見学場所：中・高教室・図書館・屋上スタードーム（同窓会寄贈）
体育館・幼稚園・小学校等
実施時間：13：30～14：00
希望者は13：30に講堂前に集合
- ④同窓会ブース 南棟 高3-1・314教室（9：00～15：00）
手話通訳デモンストレーション、卒業アルバム閲覧など

担当・宮田隆司

同窓会設立100周年に向けた取り組み

明星同窓会活性化委員会 山下耕平

活性化委員会では、同窓会設立100周年に向けた取り組みとして、以下の2つの事業を行っております。

◎明星祭展示

一、社会で活躍する同窓生のご紹介

それぞれの地域社会で活躍している多くの同窓生たち。そんな皆さまをパネルにして紹介しています。



二、卒業アルバムの閲覧コーナー

明星中学校・高等学校の歴代卒業アルバムを閲覧できるコーナーを用意して来訪した同窓生が昔懐かしいアルバムをみてタイムスリップ!!
毎年大盛況のコーナーです。
今年もすべての卒業アルバムを用意してお待ちしています。

三、特集コーナー

活躍する同窓生に実際に実演して頂いたり、講堂で行われる独演会の情報提供を行っています。



中学校・高等学校の校舎で展示を行っております。

来訪頂いた皆さまには、素敵なお土産をご用意しております。この機会にぜひ足をお運び頂き、今の母校の様子を満喫してください。

【令和七年度来訪者数】

- ① 同窓生他 一般 二九〇名
- ② 在校生 四四名
- ③ アルバム閲覧 一二〇名



◎親睦ゴルフ大会

同窓生たちの親睦イベントとして、一昨年から親睦ゴルフ大会を開催しています。年々参加者が増えており、とても和気あいあいとした雰囲気の良い一日をお過ごし頂けます。今年も令和八年十一月十九日に八王子カントリークラブにて開催します。

多くの同窓生の皆さまのご参加をお待ち申し上げます。



再会 中村雅臣先生

卒寿を迎えられて

今年5月に90歳を迎えられた中村雅臣先生。明星小学校の教師として多くの子どもたちと歩み、現在も昔話の語りを通して地域の子どもたちに親しまれておられます。今年2月にも長谷川圭美先生起案の明星中高図書館企画「お話し会」において日本のむかし話を語ってくださいました。90年の歩みの中で育まれた教育への思いや、児玉九十先生との思い出についてお話を伺いました。

児玉九十先生との出会い

——先生はどのような経緯で明星小学校の教師になられたのですか。

中村先生 大学卒業後、私は一般企業に就職し、三年間サラリーマン生活を送りました。しかし、利益を追求する日々のなかで「このまま一生を過ごしてよいのだろうか。」という思いが次第に強くなっていきました。

そんな折、母校である立教大学の先生のご縁で、明星学苑創設者・児玉九十先生をご紹介いただく機会に恵まれました。初めて九十先生にお会いしたとき、お話を伺っているだけで心が温かくなり、不思議な幸福感を覚えたことを今でも鮮明に記憶しています。その際九十先生から「私は子どもが好きで教師に

なりました。中村さんは子どもは好きですか？」と尋ねられました。私が「小さい子どもが大好きです」と答えると「それなら大丈夫です。立派な先生になれますよ。」と励ましてくださいました。その後、現場における九十先生のお言葉に触れ、教育とは知識や技術だけではなく、人間そのものに向き合う営みであることを教えられたのです。

明星教育への思い

——九十先生から受け継がれた明星教育の根底にある精神について先生はどのようにお考えでしょうか。

中村先生 明星小学校の教育目標の一つに「正直なよい子」があります。一見するとごく平易な言葉ですが、その中には人として大切な生き方が込められているように感じます。その言葉には教育学を超えた本質があると感じています。教師になるには大学で教育学を学びますが、九十先生は「教育は学問ではない。学問をいくら勉強しても良い先生にはなれません。」と語られました。

——子供たちへの愛情と信頼こそが教育の原点であることを、あらためて感じます。

中村先生 現代社会では合理性や効率性が重視され、短時間で結論を出し成果を求める風潮があります。しかし、その一方で置き去りにされがちなのが人間の心です。親子の会話が事務連絡だけになってしまったとしたら、人と人との温かなつながりは失われてしまう

でしょう。だからこそ、今の時代にあらためて人間らしい心を取り戻すことが、私の今の一番の心情です。道草の勧め。現在は安全面から寄り道を勧めることは難しくなりましたが、本来、道端の花に足を止めたり、自然に触れたりする体験は、子どもの感性を育む貴重な学びです。教育とは、頭だけで理解するものではなく、体験を通して身につけるものです。そして、人と人々が人格をもって触れ合う「ヒューマンタッチ」の中から信頼関係が生まれます。互いの違いを認め、自分にはない良さを相手に見いだすこと。その積み重ねこそが、明星教育の根底にある精神ではないでしょうか。



中村先生を囲んで（前：中村先生 後：井出、長谷川先生、岩崎会長）

カフジ明星小学校での経験

——カフジ明星小学校でのご経験についてお聞かせください。

中村先生 カフジ明星小学校に赴任できたことは、私にとって大きな幸運でした。当時、日本のアラビア石油がクウェート沖のカフジ油田を開発し、現地に赴任する社員家族のために学校が必要となりました。産業界と教育界が協力して学校を設立するという先進的な取り組みは、当時新聞でも大きく取り上げられました。

砂漠での生活や異文化との出会い、さらにヨーロッパに近い地理的条件を生かした家族旅行など、子どもたちにとってかけがえのない経験となりました。私にとっても国際的な視野を広げる貴重な機会であったと思います。



「高尾山 若松まつり・とんとんむかしのおはなし会」にて「天狗わらい」を語る中村雅臣先生

八王子・高尾の昔話を語り継ぐ

——今も続けられている昔話の語り。始められたきっかけは何だったのでしょうか。

中村先生 昔話の語りに関わるようになったのは、テレビで俳優の沼田曜一氏の活動を知ったことでした。沼田氏は俳優引退後、日本各地の民話を収集し、「語り」を通じて次世代へ伝える活動を続けておられました。興味を持って連絡を取ったところ、「来てみなさい」と声をかけていただき、教えを受けることになりました。沼田先生は大変怖い先生で、「昔話を語るには本を読むだけでは駄目だ。その物語を自分のものにしなさい。そして自分の言葉で語りなさい」と指導されました。

その後、高尾山で活動する菊地正先生の語りの会にも参加しました。こちらの先生はとても優しく、未熟な語りにも必ず良いところを見つけて励ましてくださいました。私は厳しい指導と温かな励まし、その両方からたくさんのお話を学びました。二人の先生から教わったのは、「自分の言葉で語ることの大切さ」でした。心から語られた言葉は、聞く人の心にも届くのです。

昔話が伝える日本人の心

——先生が昔話に魅力を感じる理由をお聞かせください。

中村先生 私が昔話に魅力を感じるのには、その中に、日本人が古くから大切にしてきた人間性が息づいているからです。朝な夕なに山

に向かつて手を合わせ、お地蔵様にお花を供える。私はこれを「素朴な宗教心」と呼んでいます。特定の宗教への信仰というよりも、自然や命への畏敬の念です。こうした心は、人に対する思いやりや助け合いの精神にもつながります。昔話には、そのような日本人の知恵や優しさが込められており、それを次の世代へ伝えていくことに大きな意義を感じています。

平和への思い

——最後に、教育を通して次世代へ伝えたいことをお聞かせください。

中村先生 私には長年変わらない思いがあります。それは「戦争はだめ」ということです。歴史を学ぶ目的は、過去の出来事を知るだけでなく、同じ過ちを繰り返さないためにあります。しかし現実には、今なお世界各地で争いが続いています。私は、平和の土台となるのは他者への思いやりであり、人間への敬意であると考えています。どのような理由があっても、戦争をしてはいけません。その背後では必ずたくさんの方の命が失われています。だからこそ争いを避け、互いを理解し合おうと努めることが何よりも大切なのです。まさに九十先生の教えのとおりです。

平和を願う心こそ、教育を通じて次の世代へ伝えていかなければならない大切な価値であると思っています。

(聞き手 井出博子)

支部会だより

美術部同窓会「星創会」発足のご報告

浅井 真美

2026年1月に、明星同窓会支部会へ加盟認定をいただきました、美術部支部会「星創会」です。

星創会は、「明星中学校・高等学校美術部の支援を図るとともに、会員相互の交流を通じて、『美術』および生涯にわたる『創造』への価値観を共有すること」を理念として設立いたしました。

美術部卒業生の中には、美術分野をはじめ、さまざまな分野で社会において活躍されている先輩・後輩の皆さまがいらつしやいます。今後は、ゆるやかながらも温かなつながりを育みながら、この理念のもと、現役生の支援、ひいては明星学苑の発展に貢献していければと考えております。

現在、同窓会誌の名簿をもとに元部員の皆さまへご案内を進めておりますが、まだ十分に行き届いている状況ではありません。

元美術部生や関係者の皆さまにおかれましては、ぜひご連絡いただけますと幸いです。



明星バスケットボール部OB会加盟のご報告

明星バスケットボール部OB会会長

47星会 青木 正道（加盟時）

このたび明星バスケットボール部OB会は明星同窓会クラブ支部会に加盟致しましたことをご報告させていただきます。明星バスケットボール部は1950年に創部し、2000年の五十周年を機にOB会が組織されました。「会員同士の親睦を深めるとともに、現役の強化支援に向けた活動」を目標としており、会員数は280名となっております。毎年八月に開催するOB総会の当日は、午前中に若手OBと現役学生との交流試合を開催し、午後から総会を開催。総会後の懇親会にて顧問の先生から現役活動報告を、OB会からは現役学生へ援助金の贈呈を行っております。1976年から顧問に就任された山寺先生が2019年に明星を退職され、その後外部コーチとしての期間を含め47年の間現役の指導を続けていただきましたが、2023年から後任顧問の鈴木先生にバトンを渡すことになり、山寺先生にはOB会名誉会員として私たちと一緒に現役のバックアップをしていただくことになっております。

クラブ支部会加盟にあたり、微力ながら明星同窓会の活性化につながるよう活動してまいります。



至誠会100周年記念贈呈式実施報告

林 貴雄

明星学苑創立百周年記念募金により、後輩への支援を目的とし記念胸を贈呈することを至誠会会員へ呼びかけたところ100万円以上の寄付をいただき贈呈式を執り行いました。



※贈呈式の全写真はホームページに掲載いたします

贈呈式概要

名称…明星学苑創立百周年記念贈呈式
日時…令和8年3月14日（土）
会場…中高視聴覚室

主催…明星高等学校剣道部至誠会
出席者…井上一紀 中学校長様
岸 和雄 至誠会会長

本贈呈式を通じて、至誠会と生徒・母校との結びつきを改めて確認するとともに、次代を担う生徒たちへの支援という目的を形として示すことができました。今後は、記念胸を対外試合で活用し全国大会、関東大会の常連校となることへの期待など至誠会会員の思いが長く受け継がれていくものと期待されます。

昇一星の集まり

20歳の集い

共学16星会

23年度卒業生による「20歳の集い」には110名の同窓生が参加し、盛況のうちに開催することができました。久しぶりに再会した仲間たちは思い出話や近況報告に花を咲かせ、会場は終始和やかな雰囲気になりました。恩師の先生方からも温かいお言葉をいただきました。また、それぞれの新たな門出を祝い合い、今後の交流を深める契機ともなりました。開催にあたりご支援を賜りました同窓会の皆様に、心より御礼申し上げます。

幹事 宇佐原嘉晃



同窓会

小64星会

このたび、2026年1月17日、母校の体育館にて同窓会を開催いたしました。当日は64期生の多くの卒業生が集まり、恩師の先生方にもご参加いただき、終始和やかな雰囲気の中で会を進めることができました。久しぶりに顔を合わせた同級生同士、学生時代の思い出話や近況報告に花が咲き、会場は大いに賑わいました。会の途中ではビング大会を行い、参加者全員が一体となって楽しみました。景品が当たるたびに歓声が上がり、会場はさらに和やかな雰囲気に包まれました。

また、先生方

からは当時の思い出や温かいお言葉を頂戴し、参加者一同、母校で過ごした日々大切さを改めて感じる機会となりました。幹事として準備や運営に不慣れな点もありましたが、無事に会を終えることができたのは、参加者の皆様と学校関係者のご協力のおかげです。今後もこのような交流の場を大切にしたいと考えております。

幹事 佐藤菜未



同窓会&ご定年のお祝い

共学11星会

高校卒業以来、初めてとなる同窓会および齊藤文彦先生のご定年を祝した会を開催いたしました。私たちは齊藤先生が担任なさった最後の学年でした。7年ぶりに再会する先生方や同級生と共に、大学生活や就職先の話で盛り上がりました。また、高校在学時の話は懐かしく、齊藤先生を中心に皆が笑顔で会話できる、賑やかで楽しい時間を過ごしました。「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」という明星の教育理念に基づいて、社会人としてそれぞれの道を歩んでいることを同級生ながら誇らしく感じます。元担任の柏木先生やカフェテリア及び関係者の方々のお力添えもあり、2時間の会が短くも実のあるものになりました。幹事 庄司怜美



角田先生を囲んで

女子部12星会

今年で4回目、4年前突然の誘いの電話があり、1年6組のクラス会をとの事。角田先生がはじめて受け持った学年クラスです。八王子・立川・新宿と続き、今回は高尾山口でした。人数は10名程度です。会を重ねる毎に緊張もほぐれ慣れてきた？こともあり、楽しさが増してきました。生徒たちが先生に憧れ、淡い恋心で靴箱やご自宅前にプレゼントを置いていたという話などを伺い驚いたりしました。

現在の生活、昔の思い出話などで60年前を懐かしく慈しみ、今を元気にすごしていきたいと思う会でした。

幹事 大野美佐子
三橋美智恵



年一回のクラス会

女子部16星会3組

毎年一回クラス会を企画。今回は立川「ブラッスリー・アミカル」フレンチのお店に集い11人参加。

久々に2人が加わりおしゃべりに花が咲き近況報告を聴きながら楽しいひととき。あつという間に昔がよみがえりました。次回はミュージカルやいろんな楽しみも共有すべくライングループで情報共有していきます。

幹事 岡崎寿美



6年ぶりの再会

女子部25星会

3年に一度のクラス会は、今回で4回目の開催でした。2019年実施後はコロナ禍により開催できず、6年ぶりの再会です。

還暦を過ぎ家族の環境（親の看取り、介護、子の独立）、社会的立場（定年退職、再雇用）の大きな変化を経て、一人ひとりの近況報告の中に様々な苦労があったことが語られお互いに心を寄せ合い励ましあう時間となりました。一方で、新たに始めた習い事、趣味のこと、若い頃に取り組んでいたことの再開など

頑張っている様子を聞いて刺激を与え合うこともできました。

高校時代の記憶を各自持ち寄り、クラスでの出来事、修学旅行での笑い話、先生たちのことなど自分が忘れていたことを友の記憶から再認識して懐かしい思い出に大きな笑いが起こっていました。今回FZ田でクラスのグループを作り、クラス会後も楽しい会話が続いている様子が女子部で育まれた「絆」を感じています。2次会、3次会でも時間の経つのも忘れ久しぶりの友との会話を楽しみました。

幹事 稲垣（沢田）みゆき

山田（小原）晴美



3年1組クラス会 開催報告

女子部23星会

2025年11月15日(土) 立川のイタリアンレストランにて、約10年ぶりにクラス会を開催しました。担任の黒瀬美智子先生はご都合によりいらつしやれず、お会いできなかったことは残念でしたが、集まった20名は昔に戻り楽しいひとときを過ごしました。今回の開催にあたり「3年1組」のグループラインを作成し、45名ほどのクラスメイトと繋がることができました。



卒業して約半世紀、それぞれが歩んできた人生はお互いに語り尽くせませんが、近況報告をし合い、また2年後にクラス会を開こう!と約束をして閉会しました。

西澤(遠山) 美穂
三谷(土屋) えり子



還暦同窓会

女子部27星会

厳しかった夏の日差しから一転、通り過ぎる風に冷たい冬の訪れを感じ始めた2025年10月26日、還暦を祝う宴が品川プリンスホテル内のレストランにて盛大に開催されました。



参加人数108名、更に恩師3名も加わり会場内は熱気に包まれ昔の面影を残す旧友との語らいに花が咲きました。名前や顔がわかるだろうかとの心配も杞憂に終わり、顔を見た瞬間に42年の歳月がタイムスリップして心は少女時代に戻ってしまい思い出話に話は尽きません。

改めて一度きりの青春時代をこの27星会の皆様方と過ごせた事に感謝致します。また恩師の先生方とも貴重な交流の機会を持た事を嬉しく思います。ご参加いただいた皆様、またイベント開催に際しご尽力下さった方々にこの場を借りて御礼申し上げます。

ありがとうございます。次の再会まで皆様お元気で。

幹事 服部貴子



3組



2組



1組



6組



5組



4組



50歳を迎えた友たち

小34星会

小34星会も50歳を迎える年となり、「小学校のクラス会をしたいね」という声から、幹事を務めることになりました。クラスの約半数20人の参加を目標に、担任の清水俊幸先生にもお声がけし、SNSや電話、ハガキで連絡した結果、27人となることができましたが、当日の参加者は9人でした。残念ながら清水先生はご都合により欠席となりましたが、久しぶりに会う仲間とも自然に話が弾み、懐かしい時間を過ごしました。また、小学校卒業後約40年の歩みを寄稿して先生に贈る企画では、参加者9人に加え欠席者2人も協力し、計11人分の人生を振り返ることができました。グループラインもでき、今後も気軽に集まろうという声上がるなど、仲間との結びつきを改めて感じる思い出深い会となりました。次回はさらに多くの顔が揃い、清水先生にもご参加いただけることを願っています。

11月22日 千の庭 幹事 清水健介



15年ぶりの同窓会

小39星会

2025年10月18日（土）に明星小学校39星会の同窓会を15年ぶりに開催しました。小学校時代、毎日のように顔を合わせていた仲間たちとの再会。会が始まった当初は緊張感もありましたが、時間が経つにつれ表情も和らぎ、あの頃に戻ったような気がしました。



久しぶりに会った友人たちはそれぞれ大人になり、顔つきの变化に驚きましたが、声や笑い方は昔のままで、自然と会話が弾みました。また、当時あまり話す機会がなかった人とも意気投合し、それぞれが歩んできた人生の話聞くことは非常に興味深いものでした。同窓会は、互いの思い出や経験を分かち合える貴重な場であることを改めて実感しました。最後に、また再会できる日を楽しみにしながら、今回のひとときを大切な思い出として胸に刻みました。

幹事 金子雄太

編・集・後・記

世界に目を向けると今なお戦争や紛争が絶えず、人と人との分断が深まる出来事が続いています。そのような時代だからこそ、互いを理解し、支え合う心の大切さをあらためて考えさせられます。

本号では、卒寿を迎えられた中村雅臣先生にお話を伺いました。先生のお話から伝わってきたのは、知識を教えるだけでなく、人を思いやる心や人とのつながりを育むことの大切さでした。それは、長年にわたり明星教育の根幹として受け継がれてきた精神でもあります。また、先生が語られた日本のむかし話には、人が共に生きるための知恵や願いが込められており、現代を生きる私たちにも多くの気づきを与えてくれます。

3年後、本同窓会は設立100周年を迎えます。今号には10組ものクラス会開催報告が寄せられ、多くの方々のつながりが今も息づいていることを嬉しく感じました。100周年に向けて、世代を超えた絆をさらに深めながら、平和であたたかな未来へと歩みを進めてまいりたいと思います。本会報がその一助となれば幸いです。（井出博子）

会員の個人情報の変更方法

- ①同窓会ホームページの『会員情報登録・変更入力フォーム』を開き、必要事項をご入力ください。
- ②左記の電話またはEメールにて同窓会にご連絡ください。

■明星同窓会会報／第34号

二〇二六年七月三十一日発行

発行人／岩崎良子 編集・レイアウト／会報編集委員会
発行所／明星同窓会

〒一八三・八五三

東京都府中市栄町一―（明星学苑内）

TEL／FAX：〇四二・三六二・六三六三（直通）

（月～金：午前十時～午後四時）

E-mail dousokai.fuchu@meisei.ac.jp

印刷所／信濃印刷株

スカッとさわやかに！

を合言葉に、学びの質を高める

明星小学校校長・明星幼稚園園長 細水 保宏



「駅看板を見ました。子どものノートのポスト1、インパクトありますね。」といった嬉しい声をよく耳にします。明星小学校では、「算数で、個育て。」をキーワードに掲げて広報活動をしています。

算数科の特徴として次の点が挙げられます。

- 答えが一つであることが多いため、目的をはっきりもちやすい
- 多様な考えに出会えるため、みんなで学ぶ楽しさが味わえる
- できる、できないが見えやすいため、相手を思いやる気持ちが育つ
- 週時数が多いため、自分の変容が見やすく、成長を実感しやすい（今年度から、3年生以上の算数の時間を1時間増やしました）
- 論理がもとなので、力関係に関係なく誰でも平等に意見が言える
- 学びの型がはつきりしているので、学び方を手に入れやすい
- 内容が系統的にできているので、つながりや先が見えやすく、主体的な学びを創りやすい

もちろん、算数だけでなく算数を窓口にして各教科の授業づくりや学級経営の「学びの質の向上」を図っています。

明星幼稚園も「やってみたい！の種をまく」をキーワードに、「遊びの中の学び」「めばえの時間」の充実を図っています。特に、2026年度から幼児教育で叫ばれている「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の中にある「数量・図形、文字等への関心・感覚」に焦点を当て、「学びの質」の向上を図っています。

幼小の連携を図る「幼小教育センター」も昨年度の「準備室」からセンターとして動き出しました。小学校の先生が幼稚園へ行ったり授業（算数、音楽）したり幼小の先生が合同で行う交流回数を増やしたりして、幼小の園児・児童だけでなく教師の交流も深めています。幼小の教職員一同、「チーム明星」として頑張っています。もちろん、合言葉は、「スカッとさわやかに！」

建学の精神を不易として

明星中学校・高等学校 校長 井上 一紀



1トさせることができました。

この一年間、私は建学者である児玉九十先生の実践について、校長室に残された書籍や資料をひもときながら学びを深めてまいりました。「世界に貢献する人の育成」という理念の意味、「手塩にかけた教育」の真意、「実践躬行」に込められた思い、そして信念精神の根底にあるものとは何か……。当時の時代背景に思いを致しながら、一つ一つの言葉と向き合っていました。しかしながら、その真意を十分に体得できているとは言えず、なお学びの途上にあることを痛感しております。だからこそ、同窓会の皆様とも思いを共有させていただきながら、これからの理解を深めてまいりたいと考えております。

そうした学びの中で改めて心に響いたのが、学苑創立当時の大正期に広がった「大正新教育」の潮流です。子どもを「小さな大人」としてではなく「独自の価値をもつ主体」として尊重するこの考え方は、子ども中心主義、個性の尊重、体験学習を柱とするものでした。そして、この理念の延長線上に明星学苑が誕生したことは、皆様もよくご存じのとおりです。

創立から百年を経た現在、教育の最前線では「主体性」や「非認知能力」といった概念が重視され、「グローバル教育」も重要な柱となっています。OECDの『Learning Compass 2030』などを見ても、自ら考え行動する力や、人間性・社会性といった力が求められていることがわかります。

私はこれらに触れたとき、改めて気づかされました。それは、こうした現代の教育観が、まさに明星学苑の建学の精神と一致しているということです。世界に貢献する人材の育成を目指し、「こころの力」を大切にしながら、「実践躬行」のもと主体的に生きる人を育てる……。明星学苑は、百年を経た今もなお、時代の先端に立ち続けているといえるでしょう。

このことを同窓の皆様と共有することは、私にとって大きな喜びであり、誇りでもあります。これからも、生徒たちに本学苑の価値と魅力をしつかりと伝えながら、活気と希望に満ちた学苑づくりに努めてまいります。

今後とも同窓会の皆様の変わらぬご支援、ご厚情を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2025年度「助成会費・設立100周年記念募金」協力者ご芳名

会員の皆様には日頃より、同窓会活動にご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。2025年度より、従来の同窓会助成会費に加え、同窓会設立100周年記念募金を開始いたしました。助成会費はこれまで通り生徒支援・同窓会活動に使用され、新たに設けられました同窓会設立100周年記念募金は2029年に迎える設立100周年記念事業に充てられます。設立100周年記念事業の具体的内容として現段階では、同窓会史の刊行・ホームカミングデイ実施・プレイベント実施・祝賀式などが計画されています。少しでも多くの会員の皆様と設立100周年のよろこびを共有できますよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

明星同窓会長 岩崎 良子

助成会費協力者名

**10万円以上の納入
星会 納入者名**
男39 赤尾 昭
女25 曲渕恵美子
工3 清水 則夫
男29 伊藤 博元
女9 津田 芳子
女12 岩崎 良子

**10万円未満の納入者
星会 納入者名**
女2 渡辺 仁子
男45 富村 美昭
男55 関根 義徳
男42 福島 一仁
女1 峰尾 訓子
男28 渡部 貞良
男32 前田 忠義
男35 清水 安紀
男37 大神田秀樹
男41 宮崎 一光
男42 山崎 雅司
男45 新出 莊一郎
男47 安田 裕
男52 秋山 真一
男65 清水 陽介
男73 金子 俊一
女15 金子 一恵
女21 宮鍋 映子
女29 田代 佳子
男28 野澤 嘉彦
男35 若松 貞郎
男37 村崎 啓二
男38 原田 久志
男39 清水 啓司
男52 中村 公彦
男53 稲垣 美彦

女15 岡野 恭代
男29 山名 隆史
男35 岡 昭治
男37 一ノ瀬富生
男44 福井 貞光
男45 奎代 好照
男49 中村 信浩
男52 宮崎 拓己
男55 橋本 哲幸
女8 伊庭 弘子
男38 細谷 進
女41 松田百合子
男35 赤塚 正坦
男41 土屋 隆男
男41 土方 茂世
男69 小峰 啓誉
女9 栗原 邦子
女10 服部かず子
男48 莊原 健
男56 倉光 保宏
女10 小林 恵美
女13 岩沢 君枝
女28 坂本万里子
共3 関口 泰典
共10 関口 哲正
男26 小林 整司
男35 吉田 元一
男49 山本 純一
男52 加藤 博也
男56 小林 宏行
小22 山下 耕平
工3 阿由葉陽三
男37 飯田 信義
男37 三枝 守幸
男49 鈴木 孝尚
男33 穂谷 武志
男44 野崎 誠
男22 鎗木 功
男45 樫野 俊雄
男53 岡本 克己
女14 菅野 待子
共3 岡本 真弥
共7 岡本 琢実
男58 片桐 将紀
女35 高橋 香春
女21 新出 桂子
男52 田中 正浩
男37 高橋 隆則
女12 富岡真理子
女17 青山 裕子
男56 林田 政之
男62 阿久津知幸
男19 唐鎌 経雄
男41 大野 俊彦
男38 田野 倉修
男39 川久保政茂
男38 五十嵐広明
男50 湯田 雄幸
男61 池田 雄毅
男41 加幡 英雄
男27 相馬 威宣
男32 鬼澤 顕裕
女32 三好 貞子
男60 青木 栄治
男67 島田 孝治
女12 手塚久仁子
女29 中村 周子
共12 本多 隆盛
共17 中村 能大
男38 田中 信規
男50 坂本 吉宏
女16 仲田 弥生
男32 中浜 亮介
男23 星会 一同

女5 成島美智子
共15 小川 智也
女31 井出 博子
令和7年度小学校分

設立100周年募金協力者名

**10万円以上の納入
星会 納入者名**
女9 門倉 高子
女25 土屋 直美
男26 富沢 彦昭
募金箱
ゴルフ大会

**10万円未満の納入者
星会 納入者名**
男42 山崎 雅司
女15 金子 一恵
男47 安田 裕
男37 大神田秀樹
男32 前田 忠義
男28 渡部 貞良
女15 岡野 恭代
男38 原田 久志
男37 村崎 啓二
男28 野澤 義彦
男27 塚本 雄三
男37 一ノ瀬富生
女25 曲渕恵美子
男44 福井 貞光
男29 山名 隆史
共3 関口 泰典
工3 清水 則夫
共16 伊藤帆乃香

女27 関口 容子
男35 吉田 元一
男56 小林 宏行
男26 小林 整司
男41 濱中 俊男
小22 山下 耕平
男38 八木 敏廣
工3 阿由葉陽三
男33 穂谷 武志
男44 野崎 誠
男23 柳川 彰男
男22 村川 元
小29 長谷雄伸作
男58 片桐 将紀
男52 田中 正浩
男24 高橋秀太郎
男62 阿久津知幸
男41 大野 俊彦
男39 川久保政茂
男61 池田 雄毅
男41 加幡 英雄
女32 三好 貞子
男32 鬼澤 顕裕
男21 手塚久仁子
女4 吉田 香代
男50 坂本 吉宏
女16 仲田 弥生

順不同、敬称は省略させていただきます。
※入金順

同窓会助成会費・同窓会設立100周年募金 ご協力のお願い

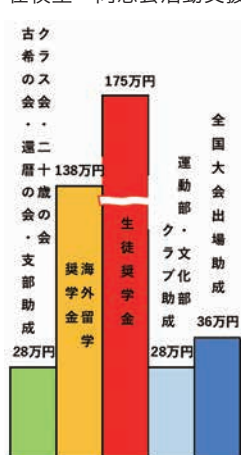
— 助成会費は、奨学金などの在校生支援・同窓会活動に使われます。 —
— 設立100周年募金は100周年記念事業に使われます。 —

令和7年度

ご協力ありがとうございます！
昨年度ご支援頂いた助成会費は
「160万円」、設立100周年記念募金
は「70万円」になりました。

昨年度も多数の会員の皆様からご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。
助成会費は校外活動助成金・各種奨学金など生徒支援に、設立100周年記念募金は同窓会史発行・プレイベント実施費用などに使われます。どちらも同窓会事業に役立てられる貴重な財源です。今年度も皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

令和7年度の
在校生・同窓会活動支援



祝 令和7年度全国大会・関東大会出場
(他に将棋部、女子テニス部、ハンドボール部、アイススケート部なども)

〈助成会費規定〉

○会費は同封の振替用紙にてまたは同窓会事務局にて納入をお願い致します。
○一口5千円と致します。
○個人の助成会費納入金額が総計で十万円を超えた場合には、名札を作成し、同窓会室に掲示致します。
○助成会費の総計、内訳と使途については一般会計に繰り入れ、決算報告書に記載、監査については同窓会会計監査が行う。
〔付記（募金について）〕
同窓会100周年募金の総計、内訳と使途については特別会計に繰り入れ、決算報告書に記載、監査については同窓会会計監査が行う。

令和9年度入学試験概要

学校(園)名	出願期間(予定)	入試日	合格発表(予定)
明星幼稚園 インターネット による出願	びよびよクラスセカンド (未就園児教室)入会済み、 一般入試 10月15日(木)～10月30日(金)	11月1日(日)	11月1日(日)web
明星小学校 インターネット による出願	第一志望入試 9月9日(水)～10月11日(日)	11月1日(日)	11月1日(日) web
	一般入試① 9月9日(水)～10月24日(土)	11月2日(月)～4日(水)	11月4日(水) web
	一般入試② 9月9日(水)～11月12日(木)	11月14日(土)	11月14日(土) web
明星中学校 インターネット による出願	一般入試 第1回 一般入試 第2回 一般入試 第3回 一般入試 第4回 一般入試 第5回 明星中学校 特別選抜クラス	4教科・2教科選択 1月10日(日)～1月30日(土) (特待生奨学金対象入試)2教科 1月10日(日)～1月30日(土) 4教科・2教科選択 1月10日(日)～2月1日(月) 2教科 1月10日(日)～2月1日(月) 2教科 1月10日(日)～2月2日(火)	2月1日(月)午前 2月1日(月)午後 2月2日(火)午前 2月2日(火)午後 2月3日(水)午後 2月1日(月) web 2月1日(月) web 2月2日(火) web 2月2日(火) web 2月3日(水) web
明星 Institution 中等教育部 インターネット による出願	帰国生入試 国際生入試 第1回 国際生入試 第2回 一般入試 第1回 一般入試 第2回 一般入試 第3回 一般入試 第4回 一般入試 第5回 一般入試 第6回 明星Institution 中等教育部	英語・面接 11月9日(月)～11月16日(月) 英語・面接 1月10日(日)～1月24日(日) 英語・面接 1月10日(日)～1月24日(日) 2教科 1月10日(日)～1月30日(土) (特待生奨学金対象入試)4教科 1月10日(日)～2月1日(月) 2教科 1月10日(日)～2月1日(月) 4教科 1月10日(日)～2月2日(火) 2教科 1月10日(日)～2月2日(火) 2教科 1月10日(日)～2月4日(木)	11月23日(月・祝) 2月2日(火)午前 2月2日(火)午後 2月1日(月)午後 2月2日(火)午前 2月2日(火)午後 2月3日(水)午前 2月3日(水)午後 2月5日(金)午後 11月23日(月・祝)web 2月2日(火) web 2月2日(火) web 2月1日(月) web 2月2日(火) web 2月2日(火) web 2月3日(水) web 2月3日(水) web 2月5日(金) web
明星高等学校 インターネット による出願	推薦入試 SMGS、MGS、本科クラス 本科クラス 一般入試 第1回 SMGS、MGS、 本科クラス 一般入試 第2回 SMGS、MGSクラス SMGS、MGS、本科クラス	単願推薦試験 スポーツ・文化活動特 別推薦試験 1月15日(金)～1月18日(月) 併願優遇試験 オープン試験 1月25日(月)～2月3日(水) 併願優遇試験 オープン試験 1月25日(月)～2月3日(水) 1月25日(月)～2月11日(木・祝)	1月22日(金) 2月10日(水) 2月12日(金) 1月23日(土) web 2月11日(木・祝) web 2月13日(土) web

※最新情報は本校Webサイトでご確認ください。